

東海大学 がん看護・緩和ケア研究会

2月の事例

血液がんを発症し、造血幹細胞移植を受けて「子どものためにもあと5年は生きたい…」と願う患者。寛解導入療法では、呼吸状態が増悪。ネーザルハイフローでもち直し、一般病棟に戻ることができた。しかしながら、鎮痛剤を投与しても胃と足の痛みが全く緩和せず、夜間も入眠できない…スタッフの対応にも苛立ちを現わすようになり、コールが鳴りやまない。

苦痛の強い患者への介入方法を検討します！

- 開催日時：2019年2月2日(土) 13:00-15:00
- 場所：東海大学伊勢原キャンパス3号館1階A-D教室
- アクセス：小田急線『伊勢原駅』下車
徒歩20分またはバス10分(東海大学病院下車)
- お問い合わせ：tokai.gankango@gmail.com 内4256 庄村宛
- 参加申し込み不要 資料代200円をご準備下さい。
*参加証が必要な方は当日お申し出ください。発行いたします。
- 研究会HP <http://gankango.ihs.u-tokai.ac.jp/>